

1

誕生のヒミツ

○福井県農業試験場が、平成23年から6年をかけて、20万種のイネの中から1種を選びました。

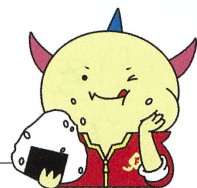
○試験場の人は、どのようなご飯をいしと感じるかを1,500人に調査したり、1日に50種類ものご飯を食べ比べたりして、おいしいものを選びました。

2

名前のヒミツ

○日本全国から10万を超える名前の候補の応募がありました。

命名「いちほまれ」



「日本一（いち）おいしい

誉れ（ほまれ）高きお米」

となってほしいという思いが込められています。

3

おいしさのヒミツ

○絹のような白さと艶



お米一つ一つがキラキラしてるね！



○口に広がるやさしい甘さ

よくかんで食べると甘い味がするよ！



○粒感と粘りの最高の調和

もちもちしておいしいよ！



4

おいしさの評価

○「いちほまれ」は、より多くのお客がおいしいと感じるお米であると評価されました。この評価は、福井県産コシヒカリよりも高い評価です。

いちほまれ

食味評価
0.70



コシヒカリ
食味評価
0.55